

NEWSLETTER No.118 **TŌYŌ ONGAKU GAKKAI KAIHŌ**
ISSN 1340-5578 The Society for Research in Asiatic Music May 25, 2023

一般社団法人 **東洋音楽学会** 会報 第**118**号

発行 一般社団法人東洋音楽学会
事務所 〒110-0005 東京都台東区上野3-6-3 三春ビル307号 TEL/FAX 03-3832-5152
●E-mail : LEN03210@nifty.com ●ホームページ : http://tog.a.la9.jp

目次

第74回大会のご案内	1	ICTM (国際伝統音楽学会) に関するお知らせ	5
第74回大会の研究発表募集	2	RILM (音楽文献目録) 委員会からのお知らせ	6
第40回田邊尚雄賞受賞者発表	2	東日本支部からのお知らせ	6
第41回田邊尚雄賞アンケートのお願い	3	西日本支部からのお知らせ	7
日本学術振興会育志賞の学会推薦について	3	会員異動	7
第22回通常理事会議決事項のお知らせ	3	図書・資料等の受贈	8
名簿情報登録フォーム入力のお願ひ	4	新刊書籍	8
最新メールアドレス登録のお願いと会報の郵送停止	4	新発売視聴覚資料	9
会費納入のお願いと会費割引制度のお知らせなど	4	編集後記	10
『東洋音楽研究』原稿募集のお知らせ	5	第22回通常理事会添付書類	11

第74回大会のご案内

東洋音楽学会第74回大会は、対面にて行います。多くの会員のご参加をお待ちしております。

◇日時 2023年11月18日(土)～19日(日)

◇会場 京都教育大学藤森キャンパス
(〒612-8522 京都市伏見区深草藤森町1番地)

◇日程

〔第1日〕11月18日(土) 於：大学講堂

13:00 開会挨拶

13:10～16:00 一般社団法人東洋音楽学会公開講演会

「研究者・伝承者・教育者の幸せな連携をめざして
—京都の六斎念仏をめぐる—」

〔第I部〕

13:10 公開講演会主旨説明 田中多佳子

13:20 解説「京都の六斎念仏とは」 福持昌之
(非会員、京都市文化市民局文化財保護課技官)

13:40 六斎念仏公演

出演：中堂寺六斎会と中堂寺こども六斎会

〔第II部〕

14:50 シンポジウム

(仮題)「研究者・伝承者・教育者の連携を考える
—京都の六斎念仏をめぐる—」

問題提起 田中多佳子

パネリスト1 (教育者の立場から)

「京都こども六斎教室の歩みと今日」 藤田加代 (非会員)

パネリスト2 (伝承者の目線から)

「伝統芸能の伝承とこども六斎教室の実情」

福持昌之 (非会員)

パネリスト3 (研究者の立場から)

「伝承と教育と研究の連携のあり方」

澤田篤子

16:10 第40回田邊尚雄賞授賞式

16:30 第12回定時社員総会

18:00 懇親会 (於：京都教育大学学生会館食堂)

〔第2日〕11月19日(日)

9:00～17:00 (予定) 個人発表、共同発表および映像発表
(F22 講義室/F23 講義室/F26 講義室)

◇参加費等

参加費

正会員：事前支払 3,000 円、当日支払 3,500 円
正会員のうち大学院生(修士課程・博士課程・研究生在籍者)
と学生会員：事前支払 1,000 円、当日支払 1,500 円
非会員(第2日のみ)：1,500 円

懇親会費

正会員：3,000 円
学生会員と正会員のうち大学院生：1,500 円
弁当代(第2日)：1,000 円
※秋の京都は旅行者でかなり混みます。ご宿泊先は早めの確保をお勧めします。

◇ 大会実行委員会

小塩さとみ、鈴木麻菜美、高松晃子、竹内直、竹内有一、
田中多佳子(実行委員長)、福岡正太、山本百合子、劉麟玉

連絡先：第74回大会実行委員会 tog74taikai@gmail.com

第74回大会の研究発表募集

東洋音楽学会第74回大会における研究発表を下記の要領で募集します。本大会では、特に大会テーマを設けておりません。会員の多彩な内容の発表を期待します。

◇発表形態

- (A) 個人発表：対面での口頭発表
(発表20分+質疑応答10分)
- (B) 共同発表：対面でのセッション、パネルディスカッション、シンポジウム等(90分~120分、質疑応答を含む)
- (C) 映像発表：40分以内の映像作品(著作権が発表者に属するもの、あるいは使用にあたって著作権者の許諾を得ているもの)
映像作品は、会場で発表時間に上映します。上映後、質疑応答(10分)を行います。

◇申込手順

東洋音楽学会ホームページ「大会案内」にアクセスし、「発表申込フォーム」よりお申込みください。フォーム内で記載が必要な主な項目は下記の通りです。

・発表形態：(A)(B)(C)より選択

※(B)の場合は、所要時間、共同セッション/パネルディスカッション/シンポジウムの別(その他の表現も可)

・題目

・氏名(共同の場合は代表者氏名と構成員氏名。発表者に非会員の方を含むことはできますが、代表者は会員に限ります。また、非会員の発表者も、正式な大会参加申込が必要です。)
・連絡先(住所、電話番号、電子メールアドレス)他、
必要事項

発表の要旨は、フォーム内に指示されている通り、別途メールにてお送りいただきます。要旨は、AとCは800字以内、Bは1000字以内。題目は字数に含みません。なお、査読に公平性を期すため、申込時の要旨では発表者名や発表者が明確に特定できるような文言や表現をお避け下さい。採用決定後、プログラムの掲載原稿の確認時に改めて明記していただけます。

「発表申込フォーム」および「要旨」提出の締切 6月30日(金) 厳守

◇その他の注意事項

- ・申込者は、申込時に東洋音楽学会会員である方に限ります。
- ・発表の配布資料(PDFのみ)の提出は、11月6日(月)締切
- ・ご質問等は、下記の発表担当アドレスまでご連絡下さい。
第74回東洋音楽学会大会
発表担当アドレス：tog74hp@gmail.com

第40回田邊尚雄賞受賞者発表

第40回田邊尚雄賞は、下記のように決定いたしました。

【受賞者・授賞対象】

早稲田みな子『アメリカ日系社会の音楽文化—越境者たちの百年史』(共和国、2022年3月20日発行)ISBN978-4-907986-71-1

【選考経過】

対象期間中に刊行された会員の業績9作のうち、要件を満たす7作を選考対象とした。第一次選考(2023年2月24日)、第二次選考(同3月10日)を経て、同3月12日にZoomで開催した第40回田邊尚雄賞選考委員会において慎重に審議した結果、上記1件が授賞にふさわしいとの結論に達した。

【授賞理由】

本書は、日系新聞などの一次資料や聞き取り調査、そして

様々な活動への参与観察などにに基づき、米国南カリフォルニアにおける日系社会の音楽文化をおよそ百年のタイムスパンで議論している移民音楽文化論である。日系人にとっての音楽の意味と機能に関して世代間の変遷も含めて論じつつ、ホスト社会との境界線を音楽的に越境する人々の活動なども丹念に拾い、人と音楽との関係性をダイナミックに描き出している。その一方で、本国における当該文化の実情や変化に関する理解が必ずしも十全でないために生じる記述があったり、タイトルにある「越境者」についての議論・説明がないなど、いくつかの問題点も認められた。しかしながら、長くこのテーマに取り組んできた著者による本書は、我が国における様々な他の移民音楽文化研究にも応用できる普遍性のある研究となっており、こうした研究分野のいっそうの発展に寄与するもので、田邊賞授賞にふさわしい業績であると判断した。

選考委員 飯野りさ(委員長)、高松晃子、金城厚、千葉優子、野川美穂子

第41回田邊尚雄賞アンケートのお願い

第41回田邊尚雄賞選考委員会では、新刊情報を広く収集しています。会員の業績を顕彰する貴重な機会ですので、著作物を出版される際は、選考委員会までお早めにお知らせ下さい。自薦のほか他薦も歓迎いたします。

選考対象：2023年1月1日～12月31日の発行物

受付期間：随時。締切は2024年2月上旬(予定)。

記入事項：著者名、書名、発行年月日、発行所名。

なお、論文の場合は、掲載誌名・巻次・編集者名・論文頁数も記して下さい。推薦理由を簡潔にお書き添えていただいても構いません。

▶送付先：東洋音楽学会 第41回田邊尚雄賞選考委員会
(郵送) 〒110-0005 東京都台東区上野3-6-3 三春ビル307号
(Fax) 03-3832-5152
(電子メール) LEN03210@nifty.com

※ご連絡の受け取り確認などは遅れる可能性があります。

選考委員：(再任) 金城厚、千葉優子、野川美穂子
(新任) 海野るみ、田中有紀

日本学術振興会育志賞の学会推薦について

2023年4月2日(日)に行われた第22回通常理事会にお

いて、令和5年度日本学術振興会育志賞の学会推薦に青木慧さんが選出されました。育志賞は平成21年に当時の天皇陛下からの御下賜金によって、優秀な大学院博士課程の学生を顕彰するために創設された賞です。対象分野は人文学、社会科学、自然科学にわたる全分野で、大学院博士課程に在学している34歳未満が対象です。当該大学長、所属する学会長からの推薦をうけて、日本学術振興会が設置した選考委員会によって16名程度が選考されます。本学会では、機関誌における論文または研究ノートの掲載実績、大会、例会での発表実績等を勘案して、理事会議決を経て推薦することにしております。青木慧さんは機関誌第87号に掲載された論文、第71回、第72回、第73回における大会発表が評価されて今回学会推薦に選出されました。

第22回通常理事会議決事項のお知らせ

2023年4月2日(日)に、いちご会議室神田西口およびweb会議システムZoomを用いて第22回通常理事会が開催されました。主な議決事項をお知らせいたします。

1) 新入会員について

前回理事会(2022年11月13日)以降に申し込みのあった正会員4名、学生会員4名の入会が正式に承認されました。

2) 令和5年度研究発表大会および公開講演会について

本号の関連記事をご覧ください。

3) 令和5年度事業計画の件

【添付書類1-1】の通り承認されました。

4) 令和5年度収支予算の件

【添付書類1-2】の通り承認されました。

5) 第40回田邊尚雄賞受賞者について

本号の関連記事をご覧ください。

6) 第41回田邊尚雄賞選考委員について

金城厚、千葉優子、野川美穂子(以上、留任)、海野るみ、田中有紀(以上、新任)の5氏に委嘱することが承認されました。

7) 令和5年度日本学術振興会育志賞の学会推薦について

本号の関連記事をご覧ください。

8) 参事委嘱、委員の委嘱、解嘱について

倉地真梨氏への本部(広報)参事の委嘱、清水(松浦)春菜氏への東日本支部参事の委嘱、ヘルマン・ゴチェフスキ氏の東日本支部委員を8月31日をもって解嘱し、9月1日より山本華子氏へ東日本支部委員を委嘱することが承認されました。

3. 会費の滞納者へのご注意

滞納がありますと、会員の権利(研究会・大会での発表、学会の発行物の受取)が行使できないことがありますのでご注意ください。

4. 卒論・修論の発表者へのご注意

発表を機に入会された会員にも、新年度の会費納入義務が発生いたします。退会するためには退会届が必要です。その旨ご理解のうえ、会費の納入にご協力ください。

『東洋音楽研究』原稿募集のお知らせ

学会機関誌『東洋音楽研究』第89号(2024年8月刊行予定)の原稿を募集いたします。

投稿を希望される方は、学会機関誌最新号に掲載予定の「投稿規定」および「投稿の手引き」(学会ホームページにも記載あり)をよくお読みの上、ご投稿ください。「投稿規定」および「投稿の手引き」は機関誌編集委員会で改定を行うことがあります。必ず最新号でご確認ください(学会ホームページで閲覧する場合、最新のものを取得するために、ページの再読み込みを必ずおこなってください)。

分量の限度の守られない投稿がしばしば見受けられます。各原稿の字数制限は譜例や図表を含むものとなっておりますので、ご注意ください(字数を必ず明記してください)。

送付先：〒110-0005

東京都台東区上野 3-6-3 三春ビル 307号
東洋音楽学会事務局内 機関誌編集委員会
Tel: 03-3832-5152 (Fax 兼)

送付方法：プリントアウトした原稿を郵送してください。

ただし、書留郵便にはしないでください。

封筒の表に「機関誌投稿原稿在中」と明記してください。

締切：2023年11月30日(木)必着

*例年より締切が早くなっておりますのでご注意ください。

なお可能な場合には原稿送付と同時にメール送付にて、word または PDF ファイルを機関誌編集委員長福岡まどか宛 (mfukuoka@hus.osaka-u.ac.jp) にお送りください。件名に「機関誌投稿原稿送付」を入れていただけますようお願いいたします。

ICTM (国際伝統音楽学会) に関するお知らせ

1. 第47回ICTM世界大会について

日時：2023年7月13日～19日

開催地：University of Ghana, Legon (ガーナ大学、レゴン)

<https://www.ug.edu.gh/ictm/>

テーマ：

- 1) African Music and Dance: Past, Present, and Future Approaches to Research
- 2) Decolonization in Music and Dance Studies
- 3) Music, Dance, and Well-Being: Impacts from and Responses to the COVID-19 Pandemic
- 4) Gender and Sexuality in Global Music and Dance
- 5) Popular Music, Dance, and Activism
- 6) Conflict and Peace-Making through Music and Dance
- 7) Exploring the Materials of Music and Dance: Instruments, Bodies, Technologies
- 8) New Research

大会の詳細は、大会URL (<https://www.ug.edu.gh/ictm/>) をご覧ください(発表募集はすでに締め切られました)。

2. 第7回ICTM東アジア音楽研究会 (MEA) シンポジウム開催のお知らせ

ICTM東アジア音楽研究会 (Study Group on Musics of East Asia=MEA) の第7回シンポジウムは以下の通り開催されます。

日時：2024年8月23日～25日

開催地：国立民族学博物館

現地大会実行委員 (敬称略、五十音順)

小塩さとみ、マット・ギラン、福岡正太、福岡まどか、劉麟玉、早稲田みな子

シンポジウムの詳細、発表募集要項などは会報の次号に掲載する予定です。

RILM(音楽文献目録)委員会からのお知らせ

◇『音楽文献目録オンライン』の状況

『音楽文献目録オンライン』は、既刊の『音楽文献目録』45号(2017年6月までの文献を掲載)以降の文献をwebで公開中です。47巻以降、事務局に情報が届いた文献について、2022年10月に選定された分までの文献が公開されています。2023年3月までに選定された文献がまだ公開されていない文献も近日中に公開される予定です。今後、会員の皆様には過去の目録も含めて検索・閲覧できるようになります。

また、『音楽文献目録オンライン』上の広告は2022年4月1日から開始し、現在2件掲載していますが、広告枠にはまだ余裕があり引き続き募集(5000円〜)しています。なお、冊子体による適及入力のための基金を募集しており、今年度、当学会からも3万円の寄付をいただきました。引き続き、ご協力をよろしくお願いいたします。

◇東洋音楽学会会員の『音楽文献目録オンライン』へのアクセス

本学会HPに表示される「音楽文献目録オンライン」をクリックした後、下記のIDとパスワードを入力してアクセスしてください。

個人情報のため削除

東日本支部からのお知らせ

1. 「東日本支部だより」郵送停止のお知らせ

「東日本支部だより」は、次号(第62号2023年6月発行予定)を最後に、紙媒体の印刷・郵送を停止し、第63号(2023年11月発行予定)より、学会ウェブサイトから配信するのみとなります。学会ウェブサイトより閲覧し、必要に応じてダウンロード、印刷を行なってください。最新号は、学会メーリングリスト(ML)で告知するとともに、そのURLを送信します。学会MLに参加していない方は、支部だよりの郵送停止までに、ぜひご参加ください。以下のフォームでアドレスを登録することで、MLに参加できます。

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSftOm4wvvnBUFBpxiSppFwxKGDLOoG1JaGCAqo2Q3NgPJJs_wZQ/view_form



「東日本支部だより」の郵送継続を希望される場合は、支部事務局(tog.higashi@gmail.com)に直接ご連絡ください。上記フォームで「郵送を続ける」にチェックを入れた場合も、必ず支部事務局までご連絡くださいますようお願いいたします。

2. 定例研究会発表募集(12月、2月例会)について

東日本支部では、2023年12月2日(オンライン開催)と、2024年2月3日(開催方式未定)の定例研究会における発表を募集しています。

発表をご希望の方は、発表種別(研究発表・報告等)、発表題目、要旨(800字以内)、発表希望月、氏名、所属機関、連絡先(住所、電話、E-mail、あればFax)を明記の上、12月例会については9月20日までに、2月例会については11月20日までに、東日本支部事務局にメールでお申し込みください。

なお、発表希望をご提出後1週間経っても支部事務局から連絡がない場合には、メール事故等の可能性がありますので、お手数ですが、再度ご連絡ください。

3. 例会の参加申込みについて

例会の最新情報、及び「参加申込みフォーム」は、支部のウェブサイトに掲載されます。ウェブサイトで情報をチェックし、早めにお申し込みください。

4. 「会員の声」投稿募集

東日本支部発行「東日本支部だより」には、会員の皆様から寄せられた情報を掲載する「会員の声」欄を設けています。研究会、講演会、展示会など、会員の活動に関連する情報がありましたら、東日本支部事務局までお知らせください。投稿方法は、以下の通りです。

1) 次号締切: 2023年10月20日

(11月上旬発行予定の「支部だより」に掲載します)

2) 原稿の送り先: 東日本支部事務局

tog.higashi@gmail.com

3) 字数・書式: 25字×8行以内(投稿者名明記のこと)

4) 内容:

①催し物、出版物などの情報

研究会、講演会、演奏会、CD、DVD、書籍出版、展示、見学会など

②学会への要望や質問

支部例会、大会、機関誌など、学会に対する感想や要望
*原稿の採否は「支部だより」担当者にご一任ください。編集の都合上、お送りいただいた原稿に多少手を加えさせていただきます。ご了承ください。

西日本支部からのお知らせ

◇定例研究会について

2023年7月の土曜日、9月の土曜日に開催を予定しておりますが、内容は未定です。決まり次第、東洋音楽学会HPの中の西日本支部のページにおいて発表いたします。今後の例会において発表を希望される方は、西日本支部事務局(支部長個人)あてにメールでお申し込みください。返信がない場合は、繰り返し督促してください。

◇支部だよりについて

支部だよりは、本年1月に刊行した第98号から、HPでの公開のみとしております。研究発表の傍聴記などに加えて、支部委員による学術エッセイも掲載しております。どうぞご一読ください。今度の刊行は5月末～6月上旬を予定しています。刊行の告知については、東洋音楽学会HPの冒頭ページにある「お知らせ information」をご確認ください。

西日本支部のページのQRコードは右のとおりです。



(西日本支部事務局)

〒610-1197 京都市西京区大枝沓掛町13-6

京都市立芸術大学 日本伝統音楽研究センター 藤田隆則研究室 気付

電話/Fax : 075-334-2392

電子メール(藤田隆則) : tfujita@kcua.ac.jp

会員異動

個人情報のため削除

個人情報のため削除

◆登録事項の変更先

学会ウェブサイトの「東洋音楽学会会員名簿情報登録フォーム」をご利用いただくか、学会事務局宛

(LEN03210@nifty.com または Fax 03-3832-5152) までお知らせください。

図書・資料等の受贈

(2022年12月～2023年4月、到着順)

- 『楽道』12,1,2,3月号 (公財) 正派邦楽会
 『民俗芸能研究』第72号 民俗芸能学会
 『美学論究』第三十八編 関西学院大学美学芸術学会
 『雅楽だより』第72,73号 雅楽協議会
 『東方學會報』No.123 (一財) 東方学会
 『よくわかる音楽教育学』
 小川昌文/田邊裕子/戸谷登貴子/田中路/清水稔 編著
 ミネルヴァ書房
 『音楽学』第68巻2号 日本音楽学会
 『日本作曲年鑑2021』
 「日本作曲年鑑2021」制作委員会 日本現代音楽協会
 『阪大音楽学報』第19号 大阪大学音楽学研究室
 『ちんどん屋の響き——音が生み出す空間と社会的つながり』
 阿部万里江著/輪島裕介訳 世界思想社
 『夢を追いかけて——音楽を学んだ明治女性・岩原愛の生涯』
 丸山彩 文芸社
 『〔資料版〕地元紙にみる姫路・青野原収容所のドイツ兵俘虜と音楽活動』加西市近代遺産調査報告書3
 岩井正浩 加西市教育委員会、
 神戸大学大学院人文学研究科地域連携センター

新刊書籍

(ゴシック体の項目は賛助会員による刊行物)、価格(税込)

●新刊書籍

- 『アメリカン・クライシス——危機の時代の物語のかたち』
 ハーン小路恭子、松柏社、2,640円
 『歌掛けのアジア——雲南省リス族の歌掛けと日本古代文学』
 遠藤耕太郎、ゆまに書房、16,500円
 『江戸の芸者——近代女優の原像』
 赤坂治績、集英社新書、1,012円
 『おもろさうし選詳解』 島村幸一、文学通信、11,000円
 『音楽する脳と身体』
 田中昌司、伊藤康宏(共著)、コロナ社、2,530円
 『音楽の方法誌——練習場面のエスノメソドロジー』
 吉川侑輝、晃洋書房、3,300円
 『カースト再考——バングラデシュのヒンドゥーとムスリム』
 杉江あい、名古屋大学出版会、7,920円
 『拡張するイメージ——人類学とアートの境界なき探究』
 藤田瑞穂、川瀬慈、村津蘭(編著)ほか、
 亜紀書房、2,970円
 『語りと祈り』 姜信子、みすず書房、4,400円
 『漢王朝の祭祀と儀礼の研究』
 目黒杏子、京都大学学術出版会、5,500円
 『ギニア湾の悪魔——キリスト教系新宗教をめぐる情動と憑依の民族誌』
 村津蘭、世界思想社、5,280円
 『ギリシャの音楽、レベティコ——ある下層文化の履歴』
 イオアニス・ゼレポス(著)、黒田晴之(訳)、
 風響社、2,420円
 『古代祭祀の伝承と基盤』 川畑勝久、塙書房、12,100円
 『古代日本の儀礼と音楽・芸能——場の論理から奏楽の脈絡を読む』
 平間充子、勉誠出版、11,000円
 『古典戯曲と東方文化』
 鄭伝寅(著)、朱虹(訳)、京都大学学術出版会、6,600円
 『この一冊でわかる楽典と音楽実技——保育士、幼稚園・小学校教諭を目指す人のために』
 深見友紀子、小林田鶴子、音楽之友社、1,980円
 『古琉球の王宮儀礼とおもろさうし』
 真喜志瑤子、平凡社、4,400円
 『混淆する戦前の映像文化——幻燈・玩具映画・小型映画』
 福島可奈子、思文閣出版、9,900円
 『サイエンスコミュニケーションとアートを融合する』
 奥本素子(編)、ひつじ書房、5,500円
 『最新版 歌舞伎の解剖図鑑——イラストで小粋に読み解く歌舞伎ことはじめ』
 辻和子、エクスマレッジ、1,980円
 『シェーンベルク書簡集——世紀末ウィーンの一断面 一八九一年～一九〇七年五月』
 イーサン・ハイモ、ザビーン・ファイスト(編)、
 佐野旭司(訳)、音楽之友社、13,200円
 『首里城の舞台と踊衣装(琉球弧叢書37)』
 茂木仁史、古波蔵ひろみ、国立劇場おきなわ(監)、
 榕樹書林、3,960円
 『殉教の日本——近世ヨーロッパにおける宣教のレトリック』
 小俣ラポー日登美、名古屋大学出版会、9,680円
 『承認のライセンスとムスリムの場所づくり——「辺境の街」
 ストラスブールの実践』佐藤香寿実、人文書院、6,380円
 『神話研究の最先端』
 角南聡一郎、丸山顕誠(編著)、笠間書院、7,700円
 『セネガルの宗教運動バイファル——神のために働くムスリムの民族誌』
 池邊智基、明石書店、5,720円
 『戦後沖縄史の諸相——何の隔てがあろうか』
 齋木喜美子、関西学院大学出版会、2,200円
 『戦争と劇場——第一次世界大戦とフランス演劇』
 小田中章浩、水声社、6,600円
 『喪失のこころと支援——悲嘆のナラティブとレジリエンス』
 山口智子ほか、遠見書房、2,860円

『想像する身体(上) 身体イメージの変容/ (下) 身体の未来へ』 安井眞奈美、ローレンス・マルソー(編) 他、
臨川書店、各4,730円

『そこにはいつも、音楽と言葉があった』
林田直樹、音楽之友社、2,530円

『第一次大戦と青野原ドイツ軍俘虜—収容所の日々と音楽活動』
岩井正浩、公人の友社、3,300円

『多様性を考える—人・地域・文化』
新潟青陵大学短期大学部教育研究方法研究会(企画) ほか、
新潟日報メディアネット、2,200円

『近松浄瑠璃と周辺(新典社研究叢書360)』
富田康之、新典社、9,460円

『中近世語り物文芸の研究—信仰・絵画・地域伝承』
糸汐里、三弥井書店、9,680円

『中国の農村演劇—伝統と革命』
大野陽介、関西学院大学出版会、5,940円

『中世神祇講式の文化史』 星優也、法蔵館、6,600円

『張愛玲の映画史—上海・香港から米国・台湾・シンガポール・日本まで』
河本美紀、関西学院大学出版会、8,800円

『伝承と現代—民俗学の視点と可能性』
加藤秀雄、勉誠出版、8,800円

『長唄の伝承—旋律形成に関する学際的研究(日本女子大学叢書25)』
坂本清恵、高桑いづみ、配川美加、星野厚子、
檜書店、5,500円

『二一世紀の川劇—文化資源化の視点から』
江玉、勉誠出版、7,480円

『人間性の進化的起源—なぜヒトだけが複雑な文化を創造できたのか』
ケヴィン・レイランド(著)、豊川航(訳)、
勁草書房、4,620円

『ハイドン(作曲家◎人と作品シリーズ)』
池上健一郎、音楽之友社、2,530円

『幕末・明治期の巷談と俗文芸—女盗賊・如来の化身・烈女』
神林尚子、花鳥社、16,500円

『バッハ—音楽に人生を捧げた仕事人(音楽家ものがたり)』
新井鷗子、音楽之友社、2,420円

『バッハの作品と学ぶ対位法』
K.ケナン(著)、小櫻秀樹(訳)、音楽之友社、3,960円

『バレエ伴奏者の歴史—19世紀パリ・オペラ座と現代、舞台裏で働く人々』
永井玉藻、音楽之友社、2,420円

『ピアノ調律師の工具カバン—失われた音を求めて』
アンジェロ・ファブリーニ(著)、ピエトロ・マリンコラ
(構成・文)、酒井陽子(訳)、音楽之友社、2,530円

『風流踊—歴史民俗画像を読み解く』
福原敏男、岩田書院、9,900円

『文学と歴史と音楽と(研究叢書552)』
磯水絵、和泉書院、19,800円

『平安朝文学における語りと書記—歌物語・うつほ物語・枕草子から』
勝亦志織、武蔵野書院、11,000円

『保育者を目指すあなたへ—動画で楽々マスター! コードで弾けるピアノ伴奏法』
峯晋、藤井菜摘、教育芸術社、1,100円

『ポイントがひと目でわかる! チェルニー30番—アナリーゼと連弾を生かした指導法』
佐々木邦雄、音楽之友社、2,200円

『ポップカルチャーの教育思想—アカデミック・ファンが読み解く現代社会』
渡辺哲男(編著)、晃洋書房、2,530円

『ポピュラー音楽と現代政治—インドネシア自立と依存の文化実践(地域研究叢書46)』
金悠進、京都大学学術出版会、3,960円

『神輿と闘争の民俗学—浅草・三社祭のエスノグラフィ』
三隅貴史、七月社、4,950円

『ミステリードラマの日本語—発話と記号の演出を探る』
泉子・K.メイナード、くろしお出版、5,940円

『未来につなぐ音楽授業—コロナ禍の筑波大学附属小学校音楽科Diary 子どもたちとの軌跡(音楽教育ハンドブック)』
高倉弘光ほか、音楽之友社、2,420円

『明治歌舞伎史論—懐古・改良・高尚化』
金智慧、思文閣出版、9,350円

『もったきわめる! 1曲1冊シリーズ④ シューベルト:『冬の旅』(ON BOOK advance)』
喜多尾道冬、音楽之友社、1,320円

『躍動する聖地—マダガスカル・イメリナ地方におけるドゥアニ信仰の生成と発展』
江端希之、春風社、5,720円

『夢を追いかけて—音楽を学んだ明治女性・岩原愛の生涯』
丸山彩、文芸社、1,540円

『ラオス山地民とラム歌謡—内戦を生き抜いた宗教・芸能実践の民族誌(人類学専刊)』
平田晶子、風響社、5,500円

『琉球浄瑠璃—久志の若按司』
松山傳十郎、榕樹書林、1,650円

『ラオス山地民とラム歌謡—内戦を生き抜いた宗教・芸能実践の民族誌(人類学専刊)』
平田晶子、風響社、5,500円

『琉球浄瑠璃—久志の若按司』
松山傳十郎、榕樹書林、1,650円

『琉球浄瑠璃—久志の若按司』
松山傳十郎、榕樹書林、1,650円

新発売視聴覚資料

(ゴシック体の項目は賛助会員による刊行物)、価格(税込)

●CD

『歌声の蜃気楼—Chirgilchin JapanTour 2022: An Enchanting Mirage of Khoomei Voices』

チルギルチン、EKI-1105、3,300円

『ギリシャのオリエンタル音楽—レンベーターカ』

BDR-8087、3,080 円
『言問情話／彩雲』 相原ひろ子、VZCG-10585、1,320 円
『全日本民謡指導者連盟監修—秋田節・綾瀬音頭・東郷音頭・
タオル小唄』 横川裕子ほか、VZCG-844、2,200 円
『どんとこいブギ！／まつのき小唄』
藤みち子ほか、VZCG-10584、1,320 円
『端唄でつづる旅（後篇）／栄芝の端唄』
栄芝ほか、VZCG-845、1,549 円
『人々の耳—セネガルとガンビアのエコンティン・ソングズ』
FLR-8085、3,080 円

編集後記

118 号をお届けいたします。今号から会報編集委員会に担当
参事として新たに倉地真梨さんが加わり、9 人体制となりました。
どうぞよろしくお願いたします。会報編集の作業

は現在、ほぼすべてをオンラインで進めており、委員同士が
対面で会う機会は多くはありませんが、頻繁なメールのやり
とりで協力体制を築いています。定例研究会も遠隔からの参
加が可能なオンライン例会が対面式と並行して開催されるよ
うになり、ネットやオンラインの活用は学会活動に必須にな
ってきました。会報も紙媒体による郵送中心から、メール配
信に比重を移しつつあります。経費削減の観点からも郵送停
止の意思表示に皆さんのご協力をよろしくお願いたします。

増野亜子

編集委員会

理事：増野亜子、土田牧子

委員：山本華子

参事：井上環、今泉佳奈、神田花菜子、倉地真梨、

西浦まどか、吉岡倫裕

第22回通常理事会添付書類

[添付書類: 1-1]

令和5年度(2023年度)事業計画

(自令和5年(2023年)9月1日 至令和6年(2024年)8月31日)

[1] 研究発表会および学術講演会の開催(定款第5条1)

(1)公開講演会の実施(定款施行細則第3条1)

- ・日時 2023年11月18日
- ・会場 京都教育大学
- ・課題 「研究者・伝承者・教育者の幸せな連携をめざして—京都の六斎念仏をめぐって—(仮)」

(2)研究発表大会の実施(定款施行細則第3条2)

- ・日時 2023年11月19日
- ・会場 京都教育大学

(3)次年度大会の準備

- ・日時 2024年10月または11月
- ・会場 未定

(4)定例研究会(定款施行細則第3条3)

○東日本支部

- ・回数 6回(第136回~第141回 12・2・3・4・6・7月)
- ・会場 ハイブリッド開催、オンライン開催ほか
- ・内容 研究発表、卒業論文・修士論文・博士論文発表ほか

○西日本支部

- ・回数 4回(第297回~第300回 9・12・4・7月)
- ・会場 オンライン開催ほか
- ・内容 研究発表、修士論文・博士論文発表ほか

○沖縄支部

- ・回数 2回(第81回~第82回 2・6月)
- ・会場 沖縄県立芸術大学ほか
- ・内容 研究発表ほか

[2] 学会誌および学術図書の刊行(定款第5条2)

(5)機関誌『東洋音楽研究』の刊行(定款施行細則第3条4)

○第89号の編集・刊行

- ・内容 会員の論文、研究ノート、資料、書評ほか

(6)会報の刊行

○『東洋音楽学会会報』

- ・第119号(2023年9月)、第120号(2024年1月)、第121号(2024年5月)
- ・内容 会員への諸通知、理事会・総会記録、大会開催案内、大会レポート、
図書・視聴覚資料紹介、会員消息

○『東日本支部だより』

- ・第63号(2023年11月)、第64号(2024年3月)、第65号(2024年6月)
- ・内容 東日本支部定例研究会の開催案内・報告、会員の声ほか

○『西日本支部だより』

- ・第100号(2023年9月)、第101号(2024年1月)、第102号(2024年5月)
- ・内容 西日本支部定例研究会の開催案内・報告、支部会員への諸通知ほか

○『沖縄支部通信』(Webのみで公開)

- ・第49号(2024年3月)、第50号(2024年7月)
- ・内容 沖縄支部定例研究会の開催案内・報告、支部会員への諸通知ほか
 - 〔3〕 関連学協会との連絡および協力(定款第5条3)
- (7)日本学術会議への協力
 - 日本学術会議協力学術研究団体として協力
- (8)音楽文献目録委員会への参加
 - 会員三名を委員として派遣
- (9)国際伝統音楽学会(ICTM)への協力
 - 日本国内委員会として加盟
- (10)東洋学・アジア研究連絡協議会への参加
 - 会員一名を委員として派遣
 - 〔4〕 研究の奨励および研究業績の表彰(定款第5条4)
- (11)「田邊尚雄賞」(定款施行細則第3条5)
 - 第40回田邊尚雄賞の授賞
 - ・日時 2023年11月18日
 - ・受賞者および授賞対象
早稲田みな子『アメリカ日系社会の音楽文化—越境者たちの百年史』
2022年3月20日発行、東京：共和国、ISBN978-4-907986-71-1
 - 第41回田邊尚雄賞の選考と発表
 - 〔5〕 研究および調査(定款第5条5)
- (12)国内または国外における学術調査および研究
 - とくになし
 - 〔6〕 その他目的を達成するために必要な事項(定款第5条6)
- (13)東洋音楽学会ホームページを通して行なう学会情報の提供
- (14)独立行政法人科学技術振興機構(JST)電子アーカイブ事業への参加
- (15)「人間文化研究機構国立民族学博物館との連携に関する協定」の遂行

[添付書類: 1-2]

一般社団法人東洋音楽学会

収 支 予 算 書

令和5年9月1日から令和6年8月31日まで

(単位: 円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
基本財産運用収入	500	500	0	
基本財産利息収入	500	500	0	
特定資産運用収入	100	100	0	
特定資産利息収入	100	100	0	
入会金収入	0	0	0	
会費収入	3,870,000	4,090,000	△ 220,000	
正会員会費収入	3,600,000	3,800,000	△ 200,000	
賛助会員会費収入	150,000	150,000	0	
特別会員会費収入	120,000	140,000	△ 20,000	
事業収入	1,164,000	1,265,000	△ 101,000	
機関誌発行収入	350,000	350,000	0	
大会広告料収入	365,000	385,000	△ 20,000	
大会参加費収入	324,000	360,000	△ 36,000	
懇親会費収入	75,000	120,000	△ 45,000	
食料費収入	50,000	50,000	0	
その他事業収入	0	0	0	
補助金等収入	0	0	0	
負担金収入	0	0	0	
寄付金収入	0	0	0	
寄付金収入	0	0	0	
雑収入	0	0	0	
受取利息収入	0	0	0	
雑収入	0	0	0	
他会計振替額	1,230,000	1,230,000	0	
本部会計振替収入	1,230,000	1,230,000	0	
大会会計振替収入	0	0	0	
東日本支部会計振替収入	0	0	0	
西日本支部会計振替収入	0	0	0	
沖縄支部会計振替収入	0	0	0	
事業活動収入計	6,264,600	6,585,600	△ 321,000	
2. 事業活動支出				
事業費支出	6,516,000	6,677,000	△ 161,000	
給料手当支出	1,200,000	1,200,000	0	
臨時雇賃金支出	250,000	280,000	△ 30,000	
法定福利厚生費支出	5,000	5,000	0	
旅費交通費支出	317,000	317,000	0	
通信運搬費支出	847,000	847,000	0	
消耗什器備品費支出	0	0	0	
消耗品費支出	52,000	66,000	△ 14,000	
賃借料支出	820,000	820,000	0	
印刷製本費支出	649,000	729,000	△ 80,000	
諸謝金支出	300,000	310,000	△ 10,000	
租税公課支出	10,000	10,000	0	
負担金支出	172,000	172,000	0	
会議費支出	51,000	31,000	20,000	
広報普及費支出	400,000	400,000	0	
田邊尚雄賞関連費支出	150,000	150,000	0	
会場運営費支出	144,000	145,000	△ 1,000	
機関誌作成費支出	800,000	800,000	0	
例会運営費支出	145,000	140,000	5,000	
懇親会費支出	75,000	120,000	△ 45,000	
保険料支出	0	0	0	
事務委託費支出	0	0	0	
食料費支出(雑支出①)	60,000	50,000	10,000	

一般社団法人東洋音楽学会

(単位：円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
慶弔費支出(雑支出②)	20,000	20,000	0	
手数料支出(雑支出③)	31,000	29,000	2,000	
雑支出(雑支出④)	18,000	36,000	△ 18,000	
管理費支出	550,000	550,000	0	
事務委託費支出	550,000	550,000	0	
他会計振替額	1,230,000	1,230,000	0	
本部会計振替額	0	0	0	
大会会計振替額	200,000	200,000	0	
東日本支部会計振替額	560,000	560,000	0	
西日本支部会計振替額	400,000	400,000	0	
沖縄支部会計振替額	70,000	70,000	0	
事業活動支出計	8,296,000	8,457,000	△ 161,000	
法人税等の支払額	0	0	0	
事業活動収支差額	△ 2,031,400	△ 1,871,400	△ 160,000	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
基本財産取崩収入	0	0	0	
特定基金取崩収入	2,040,000	1,890,000	150,000	
田邊尚雄賞基金取崩収入	150,000	150,000	0	
研究推進事業基金取崩収入	1,890,000	1,740,000	150,000	
固定資産売却収入	0	0	0	
投資有価証券売却収入	0	0	0	
敷金・保証金戻収入	0	0	0	
投資活動収入計	2,040,000	1,890,000	150,000	
2. 投資活動支出				
基本財産取得支出	0	0	0	
特定資産取得支出	0	0	0	
固定資産取得支出	0	0	0	
投資有価証券取得支出	0	0	0	
敷金・保証金支出	0	0	0	
投資活動支出計	0	0	0	
投資活動収支差額	2,040,000	1,890,000	150,000	
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
借入金収入	0	0	0	
基金受入収入	0	0	0	
財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出				
借入金返済支出	0	0	0	
基金返還支出	0	0	0	
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
IV 予備費支出				
予備費支出	△ 8,600	△ 18,600	10,000	
当期収支差額	0	0	0	
前期繰越収支差額	0	0	0	
次期繰越収支差額	0	0	0	

この1枚で世界一周！ 音楽鑑賞 Blu-ray Disc

鑑賞教材 初の Blu-ray

迫力ある演奏のみならず、各国の風景、
美しい民族衣装などの文化にも触れることができます！
全ての映像について、研究者によるライナーノーツ付き！

- 世界の民族音楽を知るうえで貴重な映像資料を、
DVDを遥かに凌ぐ高解像度のBlu-rayで鑑賞できます。
- 最新技術のマスタリングによって
立体感あるサウンドが楽しめます。
- 49カ国、86曲を収録

品番：NXS-1 Blu-ray ディスク1枚
収録時間 202分
定価（本体18,000円＋消費税）
制作：ビクターエンタテインメント株式会社



株式会社 **教育芸術社**

〒171-0051 東京都豊島区長崎1-12-14
TEL. 03-3957-1177 (販売部直通) FAX. 03-3957-9223 (受注専用)
<http://www.kyogei.co.jp/>



〈オルフェ・ライブラリー〉

民謡とは何か?

島添貴美子 著

田んぼで田植歌を聴いたという話が過去のものとなった21世紀の日本において、「民謡」とはいったい何か?

小島美子・藤井知昭記念
日本民俗音楽学会賞受賞

定価2,750円
四六・224頁

ISBN978-4-276-37114-9



〈オルフェ・ライブラリー〉

声の世界を旅する

増野亜子 著

世界のさまざまな地域で暮らす人々の声の文化を分析・考察する。ホームーから初音ミクまで、多様で変化に富んだ声のかたちの向こうに見えてくるものとは?

貴重な写真や譜例を多数収録。

定価2,750円
四六・232頁

ISBN978-4-276-37109-5



〈オルフェ・ライブラリー〉

新版 雅楽入門

増本伎共子 著

音楽に重点を置いた雅楽入門書の傑作。「雅楽とはどのような音楽か?」を分かりやすく掘り下げて紹介する。西洋音楽とは異なる原理に基づくアジアの音楽のひとつとして雅楽を考える。

定価2,640円
四六・264頁

ISBN978-4-276-37104-0



日本音楽基本用語辞典

音楽之友社 編

定価1,980円/A5・192頁 ISBN978-4-276-00182-4

雅楽からアイヌ音楽まで、日本音楽の基本的な用語をジャンル別に解説。

唱歌で学ぶ日本音楽 (DVD付き)

日本音楽の教育と研究をつなぐ会 編著/徳丸吉彦 監修

定価3,630円/B5・128頁+DVD2枚 ISBN978-4-276-32170-0

よくわかる日本音楽基礎講座～雅楽から民謡まで

増補・改訂版 福井昭史 著

定価2,640円/B5・160頁 ISBN978-4-276-32168-7

(株)音楽之友社

〒162-8716 東京都新宿区神楽坂6-30 TEL: 03-3235-2151 FAX: 03-3235-2148

<https://www.ongakunotomo.co.jp/>

* 重版により、定価が変わる場合がございます。予め、ご了承ください。

主要音楽配信サービス(ダウンロード・ストリーミング)にて配信中

正調郡上おどり

郡上踊保存会

かわさき/春駒/猫の子
やっちく/三百/古調かわさき
げんげんばらばら/まつさか



琉球古典音楽集成

唄・三線:城間徳太郎

かぎやで風節/恩納節/長伊平屋節/中城はんた前節/特牛節/揚作田節/東里節/赤田花風節/黒島節/そんばれ節/夜雨節/浮島節/本田名節他

醍醐寺の声明

真言宗醍醐派総本山

醍醐寺湖山青年連合会

仁王会前行法要(四智梵語/大日讃/不動讃/廻向/発願他)
恵印法要(前讃/理智不二界會礼讃/九条錫杖/般若心経他)



奄美しまうたの原点

中山音女

～幻の名盤復刻～

やちや坊節/でんなご節/塩道長浜節/しゅんかね節/側屋戸湯湾節/仙本節/飯米取り節/嘉徳なべ加那節/太陽ぬ落ていまぐれ節他



じゃぼオンラインストア

— 伝統を未来に —

<https://japo.murket.jp>

当財団では日本の伝統音楽・伝統芸能を発信する音と映像のダウンロード販売専門店(じゃぼオンラインストア)を開設。既発売 CD のデジタル音源を順次公開中で、今後も取り扱いタイトルを増やしていく計画です。

公益財団法人 日本伝統文化振興財団
JAPAN TRADITIONAL CULTURES FOUNDATION